

1 開 会

2 学校長挨拶

前回の委員会では、ダイワホーサンより試作品を持参いただき、委員の皆さんから様々な改善の要望をいただいた。その内容については、第1回議事録にまとめたとおりである。本議事録を含め、当日の資料は本校のホームページでも周知を図り、委員以外の保護者からも意見をいただけるようにしたが、本日までに保護者からの意見はなかった。しかし、その後、ダイワホーサンより、要望どおりの仕様になると、現行のかばんより高価になるという話をいただいた。また、別の委員からは、新しいかばんを学校指定として採用する場合、移行期間の健康被害をどう防げばよいかという意見もいただいた。今日の委員会ではこの辺りも議論いただくようお願いする。

3 議 事

(1) 株式会社ダイワホーサンより提案

前回の通学かばんの試作品からの改善点

- ・タブレットを入れる内ポケットを新たに付け加えた。
- ・サイドストラップを付け加えると予算が上回るので付けなかった。
- ・汎用性を持たせるために校章はいらないとのことだったので、外した。
- ・以上で、希望販売価格が 10,230 円になり、10,000 円を超えてしまったが、チェストストラップをなくせば、590 円安くできる。

(2) 意見交換

ダイワホーサン:水筒ホルダーも付けると予算を上回るので付けられなかった

学校長:現在、生徒が持っている水筒を見ていると、ホルダーを付けても対応できないような大きなものもある。水筒自体にベルトが付いているものもあるので、それで対応できる。

保護者委員 B:試着してみると、肩ひもの幅が広がり、重心が上がったので、今のかばんよりずいぶん楽になった。チェストストラップがある方が体に密着するので、やはりあったほうがいい。

ダイワホーサン:ファスナーは世界的に品質が高いと言われている YKK のものを使用している。このかばんの仕様で、通常より利益率を下げており、これが弊社の限界である。

学校長:他校の通学かばんよりシンプルでモダンな感じはするが、現在の通学かばんより小さい印象を受けるが。

ダイワホーサン:荷物を入れたら分かると思うが、今のかばんと同じ程度の容量に仕上げている。

保護者委員 A:まず、肩ベルトを締め、次にチェストストラップを締めるという順序で背負わないと、これまで同様、重心が後ろに行く。

ダイワホーサン:その辺りは、取り扱い説明書を入れさせてもらう。

学校長:壊れたときに修理はしてもらえるのか。

ダイワホーサン:通常の使用で壊れたときは無償で行うが、それ以外は有償でさせてもらう。

学校長:新しいものに買い替えなくても、すぐに修理してもらえるのはメリットだと思う。

保護者委員 A:通学かばんとしてはこれでよいが、普段使いできるようにするなら、やはりサイドストラップが欲しい。

ダイワホーサン:サイドストラップを付けると、755円上がる。30分でかばん1個仕上げて、加工賃は1,500円という厳しい現状は理解していただきたい。

PTA 会長:通学で使っているかばんを「普段の生活で使いなさい」と言っても多分、子供は嫌がるのではないか。

保護者委員 A:部活動では通学より荷物が少ないので、部活動の試合用として併用できたら助かる。

保護者委員 B:私の子供も部活動用に別にかばんを持っているので、それが一つで済むというなら775円払ってもいいとは思う。

生徒指導主任:競技にもよると思うが、部活動で泥だらけの用具を入れたかばんに教科書を入れられないのでは。

学校長:屋外の部活動での使用に耐えられるのか。雨天時などの耐水性もあるのか。

ダイワホーサン:市販のかばんより生地は強いと思うが、屋外の部活動での使用までは想定していない。

保護者委員 B:私の子供も3年間使ったので強さは心配していないが、保護者としては、入学時に他の学用品にもお金がかかるので、少しでも安い方がありがたい。

学校長:それぞれの意見に一理あるので、この辺りでサイドストラップを付けるか否か挙手願いたい。挙手の結果、「付ける」1名、「付けない」3名で、サイドストラップは付けず、メーカーの希望販売価格は10,230円とする。令和7年度の入学生から採用するが、今回のかばんの見直しは、タブレット等学用品の重量が増えたことによるものなので、次期学習指導要領の改訂の頃の5年後を目途に再度、見直しすることとし、その時に不都合なければ、継続採用するというこでよいか。

ダイワホーサン:それで構わない。

学校長:移行期間の措置をどうするか。

ダイワホーサン:来年度の入学生の分は既に製造しているが、在校生の買い替え需要の分は在庫で対応するか、新しいかばんを提供するかは皆さんの要望に従う。

PTA 会長:買い替えは少数であれば、来年度から新しいかばんを提供できたとしても、あまり早い時期からそれを行うと混乱すると思う。

学校長:令和6年度にかばんが壊れた場合は修理等で対応し、令和7年度の入学生及び在校生の買い替えから新しいかばんとするのが最も混乱しない。

保護者委員 A:在校生が令和7年度まで、現行のかばんで通学することによる健康被害が心配だが、自転車通学の範囲も広げてもらったので、そちらで対応している。

学校長:現3年生が、タブレットを背負って3年間通学してきたが、定期健康診断で側弯症等の健康被害は見られない。ただ、今後、その可能性がないと言えないから、今回、時代のニーズに応じた見直しを行った。今後も、特別な支援を要する生徒があれば、そこは学校として個別に対応する。

(3) その他

- ・今回の会議で、通学かばんの見直しの方向性が定まったので、第2回委員会で終結するものとする。
- ・市内中学校では、性の多様性や女子の防寒対策等に対応するため、制服の見直しも検討する必要があると考えている。市内での転居や取扱店の在庫不足時の対応等を考えると、市内で統一した制服を採用することも視野に入れている。今後、このような検討委員会を設置することも考えているので、その際には協力願う。